

12面から続く
◎骨粗しょう症検診申込み
(2次募集)受付中

骨の健康状態を知ることによって生活習慣を見直すきっかけにしてみませんか。

実施日	会場	申込み
7月5日(火)～8日(金)・10日(日) (8日・10日は午前のみ)	保健センター	いずれの実施日・会場も申込みは保健センターへ
7月12日(火)～15日(金)	中央市民会館	
8月2日(火)～4日(木)	桜井地区センター	

受付中。定員になりしだい、締め切ります。検診日の変更はご遠慮ください。

●乳がん施設検診

*実施期間終了間際は大変混雑があります。早めの受診をお勧めします。

●妊産中・授乳中の方、豊胸術を受けた方、心臓ペースメーカー使用の方、前胸部にCVポートを留置している方、V-Pシャント術(脳室-腹腔に管を通す手術)を受けた方、乳房の病気があり医療機関で経過観察をしている方は受けられません。

視触診検査は実施医療機関で行います。マンモグラフィ検査は地区センター等を検診車が巡回します。視触診検査受診時に医療機関でマンモグラフィ検査の予約が必要です。35歳以上の女性(昭和57年3月31日以前に生まれた方)で偶数月生まれの方、または奇数月生まれの方で平成27年度未受診の方 費用500円(無料になる方がいます)

視触診検査は実施医療機関で行います。マンモグラフィ検査は地区センター等を検診車が巡回します。視触診検査受診時に医療機関でマンモグラフィ検査の予約が必要です。35歳以上の女性(昭和57年3月31日以前に生まれた方)で偶数月生まれの方、または奇数月生まれの方で平成27年度未受診の方 費用500円(無料になる方がいます)

す) 国保証など本人確認ができるもの 国実施医療機関へ予約(予約不要な医療機関あり)。医療機関は市ホームページまたは保健センターでご確認ください。

*妊産中・授乳中の方、豊胸術を受けた方、心臓ペースメーカー使用の方、前胸部にCVポートを留置している方、V-Pシャント術(脳室-腹腔に管を通す手術)を受けた方、乳房の病気があり医療機関で経過観察をしている方は受けられません。

*受診時期は月経開始後1週間くらいが最適です。月経前2週間は避けてください。

*しこりや乳頭分泌などの症状のある方は、検診ではなく、直接医療機関(外科)を受診してください。

しこり、不眠になる場合もあります。通常の疥癬ではダニの数は数十匹までですが、増殖すると百万匹以上となり、角化型疥癬と呼ばれる強い感染力を呈します。角化型疥癬の場合には肌はザラザラと厚くなり、カキの殻のようになってボロボロとがれ落ちるようになります。感染の経路は人の肌と肌の直接接触が主ですが、衣服や寝具を介して感染する場合もあります。そのため家族内で感染したり、老人ホームや病院内で集団感染する場合があります。注意を要します。診断は、皮膚の一部をピンセットやハサミで取って顕微鏡でヒゼンダニの虫体や卵を確認します。治療には塗り薬と飲み薬があります。塗り薬には



越谷市医師会
滝口皮膚科
☎986-4112
滝口光次郎

疥癬をご存知ですか？

疥癬は、ヒゼンダニという小さなダニが人の皮膚に寄生することによって発症する皮膚感染症です。このダニは、成虫でも体長が約0.4mmで肉眼では確認が難しい大きさです。卵からふ化して成虫になるまで約2週間かかります。その後は約1カ月に渡って皮膚表面を歩き回り

ながら皮膚の角質に穴を掘って潜り込んで産卵を続けます。人の体温がこのダニの生活に適しており、人の肌から離れると長くは生きていられません。疥癬の発症は、ヒゼンダニが感染して約1カ月の潜伏期間を経て皮膚に赤いブツブツやかゆみを生じます。かゆみは特に夜間に激

しくなり、不眠になる場合もあります。通常の疥癬ではダニの数は数十匹までですが、増殖すると百万匹以上となり、角化型疥癬と呼ばれる強い感染力を呈します。角化型疥癬の場合には肌はザラザラと厚くなり、カキの殻のようになってボロボロとがれ落ちるようになります。感染の経路は人の肌と肌の直接接触が主ですが、衣服や寝具を介して感染する場合もあります。そのため家族内で感染したり、老人ホームや病院内で集団感染する場合があります。注意を要します。診断は、皮膚の一部をピンセットやハサミで取って顕微鏡でヒゼンダニの虫体や卵を確認します。治療には塗り薬と飲み薬があります。塗り薬には

フェノトリノロンシオン、クロタミトン軟膏、硫黄製剤があります。飲み薬にはイベルメクチン(ノーベル賞を受賞した大村博士が開発した薬)があります。特に小児や妊婦、授乳婦、高齢者では治療薬による副作用が出るため、医師とよく相談して治療薬を選ぶ必要があります。

治療と共に感染の拡大を防ぐことが必要です。方法としては寝具や衣服等の共用を避けることが重要です。ヒゼンダニは高熱や乾燥に弱いので、洗濯物を50度以上のお湯に10分以上浸したり、乾燥機を使用することも感染拡大を防ぐことに有効です。

熱中症に気を
つけよう！

熱中症は室内でも多く発生しています。気温が高い日だけでなく、湿度が高い・風が弱い日、また、暑さに体が慣れていない

予防接種

●高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を実施中

平成29年3月31日まで 陽市内実施医療機関 肺炎球菌ワクチン(ポリサッカライド)予防接種 陽市内在住で①または②に該当し初めて接種する方。①下表に該当する方。対象者には4月に個別通知を送付済みです(通知が届いても平成28年3月31日より前に接種した方は対

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種対象者

年齢	対象生年月日
65歳	昭和26年 4月 2日～ 27年 4月 1日生まれ
70歳	昭和21年 4月 2日～ 22年 4月 1日生まれ
75歳	昭和16年 4月 2日～ 17年 4月 1日生まれ
80歳	昭和11年 4月 2日～ 12年 4月 1日生まれ
85歳	昭和 6年 4月 2日～ 7年 4月 1日生まれ
90歳	大正15年 4月 2日～昭和 2年 4月 1日生まれ
95歳	大正10年 4月 2日～ 11年 4月 1日生まれ
100歳	大正 5年 4月 2日～ 6年 4月 1日生まれ

時期は注意しましょう。熱中症予防のポイント

- ①こまめな水分補給
 - ②涼しい服装や帽子で暑さ避け
 - ③無理せず上手にエアコンを
- 1 陽市民健康課 ☎978-3511

保健所がらのお知らせ

◆ひきこもり家族教室・講演会

この教室では、ひきこもりの子どもの将来のことを考えると不安…親などに何かあったときのことを考えるとどうしたらよいのか不安…などの我が子の将来が心配なご家族と一緒に、親亡き後の本人のライフプランなどを学びます。

◆渡航時の感染症に注意！
海外には、A型肝炎やジカウイルス感染症、MERSなどの感染症が流行している地域があります。注意が必要な感染症を調べ、渡航前にワクチンを接種したり、現地での予防策をすることで感染のリスクを下げることができます。

陽市役所第三庁舎1階第3・4会議室 講師はファイナンシャルプランナーの柳澤美由紀さん 陽市内在住の方60人 陽筆記用具 陽7月5日(火)、午前9時から左記へ 陽精神保健支援室 ☎963-9214

◆ひきこもり家族の集い
ひきこもり状態の方を抱えるご家族同士が同じ立場で安心してご自身の体験や思いを語り合える場です。
*今年度は、11月と2月にも開催を予定しています
陽7月25日(月)、午後2時～4時 陽市役所第三庁舎5階第5会議室 陽市内在住の方30人 陽筆記用具 陽電話で左記へ 陽精神保健支援室 ☎963-9214

◆7月28日は肝炎デーです
肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、ウイルスの感染に気づかないうちに肝硬変や肝がん

に進行するおそれがあります。肝炎は早期発見・早期治療が重要です。今まで一度も検査を受けたことがない方は、ぜひ検査を受けましょう。
*保健所では毎月第1・3水曜日に、予約制で無料匿名の検査を実施しています
陽保健総務課 ☎973-7753

陽保健総務課 ☎973-7753

陽保健総務課 ☎973-7753